

プログラミング未経験者からエンジニアへのリスキリングを支援する「Yahoo!テックアカデミー」、受講生の定員上限を100名から140名に増枠

～ 募集開始より3日間で100名以上から応募があったことを踏まえ、定員上限を増枠。

2023年1月3日（火）まで応募受付中～

～ 北海道から沖縄県までの日本国内だけでなく、海外からの応募も。応募者のうち、71%がプログラミング未経験者で、44%が20代～

「Yahoo!テックアカデミー」：<https://yj-techacademy.yahoo.co.jp/>

ヤフー株式会社（以下Yahoo! JAPAN）が提供する、プログラミング未経験者からエンジニアへのリスキリングを支援する「Yahoo!テックアカデミー」は本日、受講生の定員上限を100名から140名に増枠しました。

「Yahoo!テックアカデミー」は、2022年11月30日（水）より100名を上限に募集を開始していましたが、3日間で100名以上から応募があったなどのニーズの高さを踏まえ、定員上限を増枠しました。募集期間は従来通り2022年11月30日（水）から2023年1月3日（火）までで、現在も継続して募集を受付けています。



YAHOO! テックアカデミー
JAPAN

ヤフーによるオンラインプログラミングスクール！

＼ ご好評につき！
受講生の定員を100名から**140名**に増枠

2023年1月3日（火）まで応募受付中

経済産業省の調査によると、2030年には最大で79万人のIT人材が不足する可能性がある（※1）とされており、IT人材の育成が急務となっています。政府は「骨太の方針2022」

(※2) で人的資本投資に関する考えをまとめ、社会全体で学びなおしを促進するための環境を整備するなど、「人への投資」を抜本的に強化するとしています。また、今年10月に行われた第210回臨時国会における首相の所信表明演説では、個人のリスキリング（学びなおし）の支援に5年で1兆円を投じると表明されました。

このような背景を踏まえ、Yahoo! JAPANが培ってきた人材育成のノウハウを社会に還元し、IT人材不足の課題解決に寄与すべく、2022年11月30日（水）に有料のオンラインプログラミングスクール「Yahoo!テックアカデミー」を発表（※3）しました。同日より100名を上限に募集を開始し、北海道から沖縄県まで23の都道府県に加え、海外からも応募がありました。募集開始より3日間で100名以上からの応募が集まったことや、応募理由も自身のスキルアップや就職・転職、副業など、より実践的なスキルを身に着けたい方が多かったなどといった状況を踏まえ、より多くの方にリスキリングの機会を提供・後押しすべく、定員上限を100名から140名に増枠しました。

「情報技術のチカラで、日本をもっと便利に。」をミッションに掲げるYahoo! JAPANは、自社内で優秀なエンジニアを採用・育成するだけでなく、これまで培ってきたノウハウを社外にも活用することで、日本のIT人材不足という課題の解決に努めていきます。

■応募者について ※一部抜粋。2022年12月9日（金）時点。

<年齢>

20代（44%）

30代（27%）

40代（20%）

10代（5%） など

<居住地>

23の都道府県（東京都、神奈川県、埼玉県、大阪府、愛知県、兵庫県、宮城県、北海道、沖縄県など）および海外

<プログラミング経験>

未経験（71%）

入門レベル（19%）

実務レベル（5%） など

<応募理由>

「就職・転職をするため」（44%）

「自身のスキルアップ」（32%）

「副業をできるようにするため」（12%）

「起業のため」（5%）

「開発したいアプリなどがあるため」（5%） など

■「Yahoo!テックアカデミー」について

「Yahoo!テックアカデミー」は、Yahoo! JAPANで新卒エンジニアの育成を行っている社員とキラメックスが共同で企画し、プログラミング未経験者が事業会社でWebエンジニアとして働くために必要なスキルを習得できる実践的なカリキュラムを用意した有料のオンラインプログラミングスクールです。Yahoo! JAPANのエンジニアとの「1on1」によるキャリア相談や、コマースCTO（最高技術責任者）などのプロフェッショナルエンジニアによる講義（※4）など質の高いカリキュラムを通じて、プログラミング未経験者からエンジニアへのリスキリング（学びなおし）および転職活動を支援（※5）します。

・応募条件：期間内に320時間（※6）の学習時間を確保でき、インターネット環境に接続でき

る一定スペック以上のPC（※7）を保有している方

- ・ 募集人数：140名
- ・ 募集時期：2022年11月30日（水）～2023年1月3日（火）26時
- ・ 受講期間：2023年1月23日（月）～5月14日（日） ※16週間で、総学習時間320時間（※6）を想定しています。
- ・ 選考方法：2023年1月3日（火）26時までに応募した方から抽選を行い、1月6日（金）に応募者全員にメールで結果を通知
- ・ 転職支援期間：2023年10月30日（月）まで
- ・ 受講費用：550,000円（税込）
- ・ 受講形式：完全オンライン
- ・ 講義内容：Java、Linux、Spring Boot、個人開発課題など

※1：経済産業省 IT人材育成の状況等について

https://www.meti.go.jp/shingikai/economy/daiyoji_sangyo_skill/pdf/001_s03_00.pdf
（外部サイト）

※2：内閣府 経済財政運営と改革の基本方針2022 について

https://www5.cao.go.jp/keizai-shimon/kaigi/cabinet/2022/2022_basicpolicies_ja.pdf
（外部サイト）

※3：Yahoo! JAPAN、人材教育事業に新規参入し、IT人材不足の課題解決へ。プログラミング未経験者からエンジニアへのリスキリングを支援する「Yahoo!テックアカデミー」を開設し、本日から受講生を募集開始（2022年11月30日 プレスリリース）

<https://about.yahoo.co.jp/pr/release/2022/11/30a/>

※4：プロフェッショナルエンジニアの講義は受講期間のうち2回の開催予定です。なお、コースCTOによる講義は、1月に開始するプログラムでの内容であり、以降、変更となる可能性があります。

※5：転職支援や求人紹介などの職業紹介事業はキラメックスが行います。

※6：自習時間を含む、想定学習時間です。

※7：Windows 10以上もしくはMac OSX以上でメモリ8GB以上。ウェブカメラやマイクを利用できるPC。